

前田ハザードマップ

縮尺 1/4,000
0 50 100 150 200 250 300 m



前田ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域みなさんと話し合いましょう。

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水が始まる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（0.5～2.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m～1.5mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

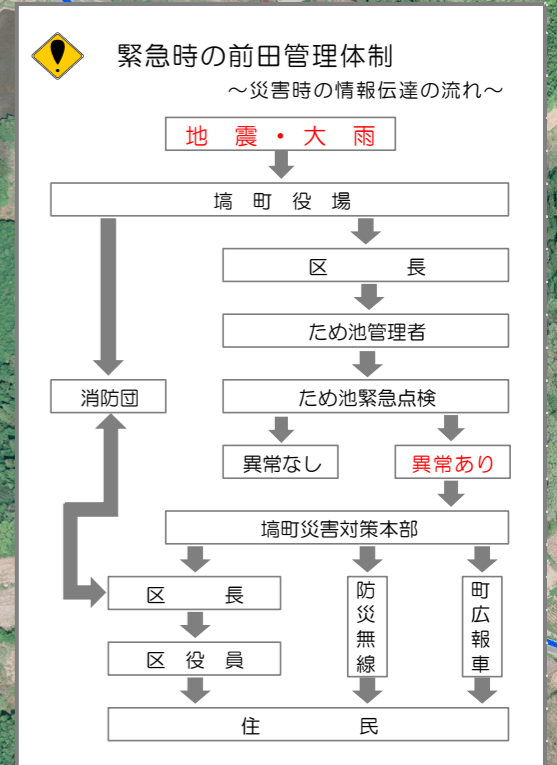
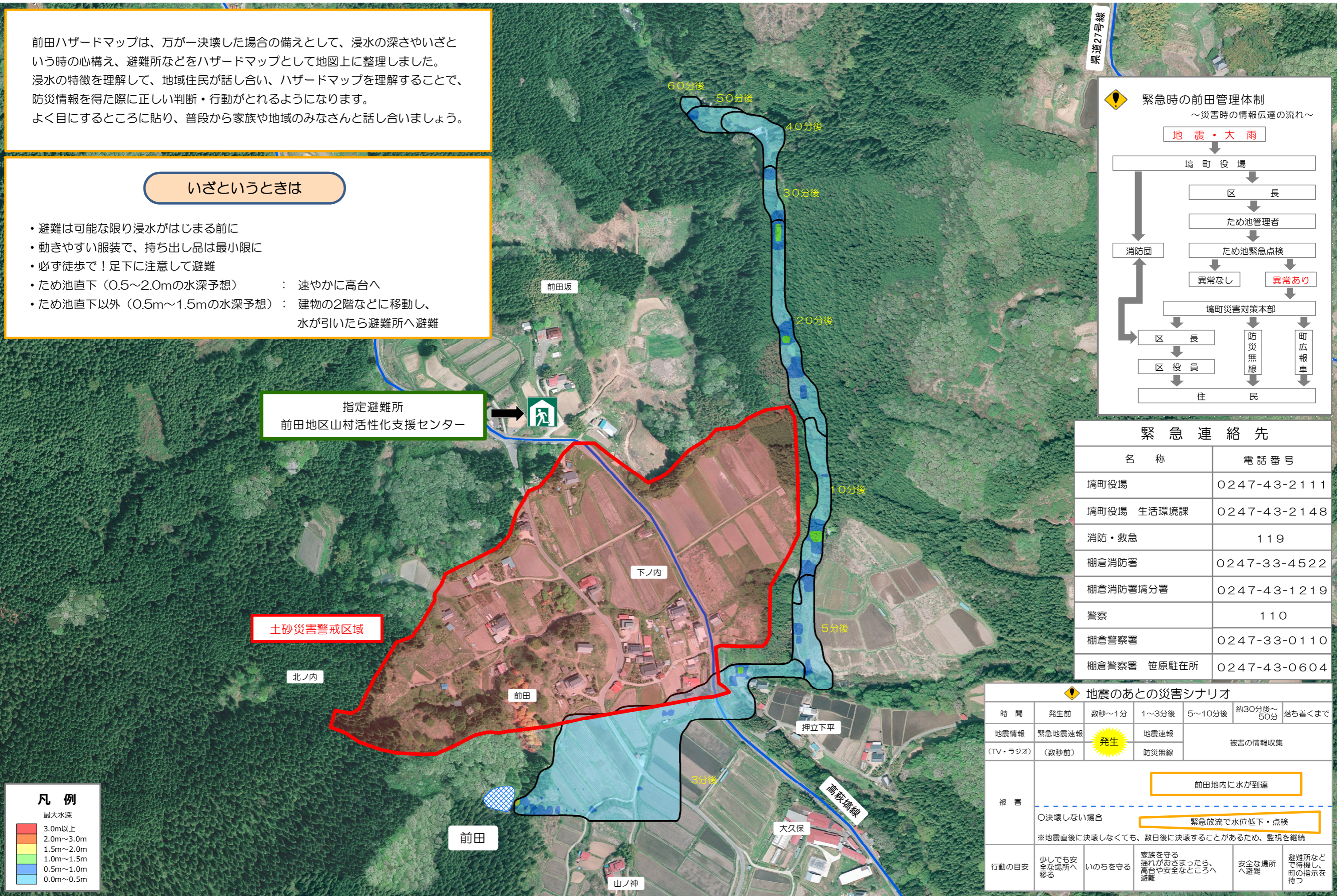
指定避難所
前田地区山村活性化支援センター

土砂災害警戒区域

凡例

最大水深

3.0m以上
2.0m～3.0m
1.5m～2.0m
1.0m～1.5m
0.5m～1.0m
0.0m～0.5m



緊急連絡先

名称	電話番号
埴町役場	0247-43-2111
埴町役場 生活環境課	0247-43-2148
消防・救急	119
棚倉消防署	0247-33-4522
棚倉消防署埴分署	0247-43-1219
警察	110
棚倉警察署	0247-33-0110
棚倉警察署 笹原駐在所	0247-43-0604

地震のあとの災害シナリオ

時間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報	発生	地震速報	被害の情報収集		
(TV・ラジオ)	(数秒前)		防災無線			
被害	前田地区内に水が到達		緊急放流で水位低下・点検			
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、町の指示を待つ	

※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続